



OPCTV

オプション倶楽部TV

【売坊流】政治経済イベント分析（25年7月）

トランプ関税・減税が 夏の乱高下要因に

この番組では皆様の投資やトレードに役立ち
そうなイベント、グレイ・リノ、異常値につ
いて分析していきます！



OP売坊

©2019-2025 OP売坊



2025年6～7月の日経平均を振り返る

日経225先物25年 9月限 4時間足 (2025/02/08～07/15)



日経平均（現物指数）ではなく日経225ラージ先物9月限を掲載しています。価格帯別出来高分布と組み合わせて大口投資家の売買動向を分析できるからです。また、ミニ先物を使わないのは、資金量が多い投資家にとって小さすぎるからです

参議院選挙とトランプ関税の影響で相場環境が激変する可能性があります。また、4-6月期の決算発表で業績予想が下方修正となるかに注目しています

下落してくると40000円以上の買い方から投げが出てくる可能性があります



米ドル離れだけでなく日本円離れも

世界外貨準備のスイスフランと日本円の純増減推計（1986～2025年第1四半期）



ブルームバーグが国際通貨基金（IMF）の公表データを試算したところ、世界中の外貨準備運用機関が2025年1-3月期に943億ドル相当の日本円を手放し、667億ドルのスイスフランを購入していたと報じています。前例のない大移動です

今年3月末の外貨準備はスイスフランが0.76%、日本円が5.15%、米ドルが57.7%です。この流れは当面続くと考えています。

Global FX Reserves Shift From Yen to Swiss Franc | Estimated net purchases by global foreign exchange reserves
© Bloomberg, International Monetary Fund, Intercontinental Exchange

出所) ブルームバーグ



25年9月限SQ日までの注目イベント

<米国>

7月15日：消費者物価指数（6月分）

7月16日：生産者物価指数（6月分）

7月19日：大統領代表団来日

7月30日：米（FOMC）政策金利

7月30日：GDP（2025年4-6月期）

8月01日：米関税有効化

8月01日：雇用統計（7月分）

8月12日：消費者物価指数（7月分）

8月14日：生産者物価指数（7月分）

9月05日：雇用統計（8月分）

<欧州・英国>

7月24日：欧州（ECB）政策金利

8月07日：英国（BOE）政策金利

9月11日：欧州（ECB）政策金利

<日本>

7月20日：参議院選挙

7月25日：消費者物価指数（東京7月分）

7月31日：日銀政策金利

8月29日：消費者物価指数（東京8月分）

参議院選挙で自公が過半数維持となった場合でも、日経平均がそれほど上昇するとは思いません。過半数割れの場合は、海外投資家が売りに回る可能性もありそうです



7月19日にオンラインで入門セミナーを予定しています

7月19日に入門セミナーがあるためOPCTVの23日配信を休止します

2025年7月

14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

2025年8月

4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2025年9月

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21

	日経225ミニOPのSQ日
	日経225ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
メジャーSQ	日経225ラージ/ミニ/マイクロ先物と月次/ミニOPのSQ日
	祝日取引実施日

- **第二金曜日（原則）** は日経225OP期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、225OPトレーダーにとって区切りの日です。
- **OP売坊公式X「@OP49431790」** で気になったニュースについて、つぶやいています。ぜひご覧ください。

〔注〕 予定は予告なく変更される場合があります。
出所）ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成



7月30日のFOMCでは米政策金利は据え置きか

米クリーブランド連銀の6・7月分CPI予測（前年比、2025/7/11現在）

<6月分予測>	CPI	CoreCPI	<7月分予測>	CPI	CoreCPI
7月11日	2.64	2.95	7月11日	2.70	3.05
7月03日	2.64	2.95	7月03日	2.60	3.05

出所) クリーブランド連銀

米クリーブランド連銀のCPI（消費者物価指数）予測は、かなり信頼がかけると考えています

CME『FEDウォッチ』（2025/07/11）

CME FEDWATCH TOOL - CONDITIONAL MEETING PROBABILITIES															
MEETING DATE	100-125	125-150	150-175	175-200	200-225	225-250	250-275	275-300	300-325	325-350	350-375	375-400	400-425	425-450	450-475
2025/07/30									0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	93.3%	0.0%
2025/09/17				0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	59.7%	36.2%	0.0%
2025/10/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	36.8%	45.9%	14.9%	0.0%
2025/12/10	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	29.8%	44.0%	21.2%	3.0%	0.0%
2026/01/28	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	25.2%	41.7%	25.0%	6.1%	0.5%
2026/03/18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	24.0%	40.8%	25.9%	7.0%	0.8%	0.0%
2026/04/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	8.5%	29.2%	36.2%	20.0%	5.1%	0.5%	0.0%
2026/06/17	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	5.3%	20.9%	33.4%	26.5%	11.1%	2.4%	0.2%	0.0%
2026/07/29	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	1.3%	8.4%	23.4%	32.0%	23.4%	9.3%	1.9%	0.2%	0.0%
2026/09/16	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	4.7%	15.7%	27.6%	27.8%	16.6%	5.7%	1.1%	0.1%	0.0%
2026/10/28	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.9%	5.4%	16.3%	27.6%	27.2%	16.0%	5.5%	1.0%	0.1%	0.0%
2026/12/09	0.7%	4.6%	14.5%	25.7%	27.3%	17.8%	7.2%	1.8%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

出所) FEDウォッチ

FRB『ドットチャート』

25年3月（左） 6月（右）

TARGET RATE	2025	2026	2027	LONGER RUN
4.500				
4.375	4			
4.250				
4.125	4	3		
4.000				
3.875	9	1	2	1
3.750				1
3.625	2	2	4	2
3.500				2
3.375	9	2		1
3.250				
3.125	1	6		1
3.000				3
2.875	3	3		4
2.750				
2.625		2		2
2.500				2
2.375				

TARGET RATE	2025	2026	2027	LONGER RUN
4.500				
4.375	7			
4.250				
4.125	2	1		
4.000				
3.875	8	5	2	1
3.750				1
3.625	2	4	3	2
3.500				2
3.375		5	6	1
3.250				
3.125		2	3	1
3.000				3
2.875		1	3	4
2.750				
2.625		1	2	2
2.500				2
2.375				



8月1日からトランプ関税の上乗せ分発動

4月2日から一律10%の基本関税を発動中

8月1日から上乗せして各国に以下の関税を課すと通知

- 日本 25%
- 韓国 25%
- ブラジル 50% (反米姿勢)
- 南アフリカ 30% (反米姿勢)
- カナダ 35% (フェンタニル対策に非協力)
- メキシコ 30% (フェンタニル対策に非協力)
- EU 30% (貿易赤字)



日本への関税を引き上げる可能性も

トランプ米大統領が8月1日から課す新たな関税率を通知する文書を各地域・国に送付しています

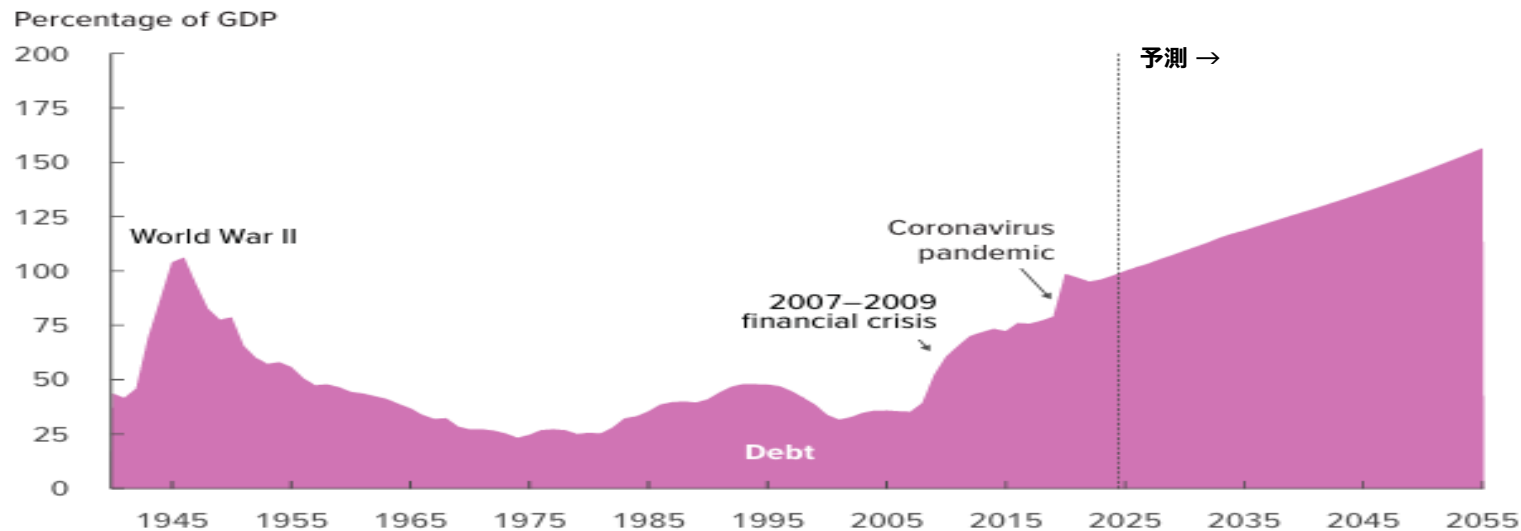
ドラッグ捜査に非協力的としてカナダに対する関税は35%でした。同じ論理であれば、合成麻薬「フェンタニル」問題を抱える日本への関税を引き上げる可能性は排除できません

また、反米政策をとる国に10%を加算すると表明しています。親中姿勢を隠さなくなってきた石破政権が対象となるかもしれません



7月に成立したトランプ減税は米国の財政赤字を拡大

米国政府の財政赤字（対GDP比、2025年3月時点）



米国政府の財政問題は格付け見直しと密接に関係しています。トランプ大統領の大型減税・歳出法案は米財政赤字を今後10年間に2兆4200億ドル（約350兆円）膨らませる見込みです。

2034年までの10年間で基準予測と比べて歳入が3兆6700億ドル減少し、歳出は1兆2500億ドル減るとの予想となっています。長期見通しについては、それほど強いともいえない状況でしょう

米議会予算局の長期景気見通し

	Average, 1995–2024	Actual, 2024	2025	2035	2045	2055
実質GDP（インフレ調整済み）	2.5	2.8	2.1	1.8	1.5	1.4
PCE物価指数上昇率	2.1	2.5	2.2	2.0	2.0	2.0
CPI上昇率（全米都市部）	2.5	3.0	2.2	2.3	2.3	2.3
労働参加率	64.7	62.6	62.7	61.4	61.4	61.2
失業率	5.6	4.0	4.3	4.3	4.2	4.0
10年物米国債利回り	3.7	4.2	4.1	3.8	3.7	3.8
民間保有の米政府債務（財政年度）	3.8	3.4	3.4	3.6	3.6	3.6



売坊流OPトレード入門セミナー

7月19日(土) 10時～(オンライン開催)

不透明な時代、OPで運用の幅を広げてみたい方のために

🎁特典1 受講前に『実践Q&A』を進呈、予習できます!!

🎁特典2 受講後に『入門テキスト』を進呈、復習できます!!



講演内容(予定)

- 1. 日経225CALL売り戦略の基本原則**
なぜOPは「売り」が優位なのか
なぜ225OPは「CALL売り」が優位なのか
なぜ利益よりも確率なのか
- 2. 米国株OPとFX-OPの入門戦略**
米国株ホイール戦略
FXカバード戦略
質疑応答

Find Your Options!

資料の充実度、長年の研究の質の高さなどコスパの高いセミナーだと思いました

FAQがまとめられた資料、ありがとうございます!

セミナー
受講者の声



とてもよく理解できました。市販の本よりもタメになりました!

内容も大変良かったですが、特に一つひとつの質問に丁寧に答えているのが良かったです

売坊

検索



【オプション倶楽部】OP売坊戦略コース



一緒に資産運用の達人を目指しませんか？

8月開講の第13回会員20名様限定募集

充実の180日間!!

(2025年8月～2026年1月末)

米国株OP戦略やFX-OP戦略なども紹介

Find Your Options!

<実践を支える7つのコンテンツ>

- ① 学習プログラム（動画：全9編76回）
- ② 週次レポート（日米市場分析・今週の戦略など）
- ③ 月次セミナー（オンライン生配信とオンデマンド配信）
- ④ アラートメール（暴騰・暴落注意報など）
- ⑤ 個別質問掲示板（スレッド形式で過去の質疑応答も閲覧可）
- ⑥ リスク管理エクセルシート（225OP用・米国株OP用・FX-OP用）
- ⑦ 入門テキスト（PDF：索引付き）

一人でも多くの会員様に
運用者として自立してもらえるよう
初心者から経験者まで多様なニーズ
に合わせてコンテンツを作成・用意
しています！



売坊

検索

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

OP売坊公式X『@OP49431790』

[https:// x .com/OP49431790](https://x.com/OP49431790)

Copyright © 2019-2025 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用了た図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

解説資料の入手リンクや補足Q&A記事などを配信しています！



- ・ 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
 - ・ 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
 - ・ 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起これるのは、なぜですか？
 - ・ 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
 - ・ 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など



登録はオプション倶楽部のポータルサイト
<https://www.optionclub.net/>
でメールアドレスを入力するだけ!!

お気軽にご登録ください！



オプション倶楽部

検索



OP売坊の『オプション倶楽部TV (OPCTV) 』

水曜22時から YouTube で配信中!!

3つの視点で日本株・米国株・為替など市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します

第1週目



政治経済
イベント分析

第2週目



グレイ・リノ
分析

第3週目



異常値分析

第4週目



ワンポイント
解説

※祝日や暦などで配信週が変更される場合があります。

ラジオNIKKEI月曜14時からの
『キラメキの発想』に出演した場合
その週の水曜配信は、お休みします



プレミアム公開です。チャット欄へのコメントをお待ちしています。私も参加していることが多いです！

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>